

動向調査

平成26年10～12月期

●調査依頼5,212社 ●有効回答企業1,055社

信用保証をご利用いただいている皆さまの景況・金融動向を把握するために、国の機関である日本政策金融公庫と共同で「信用保証利用企業動向調査」を四半期ごとに実施しております。ここでは東京都内信用保証利用企業の平成26年10～12月期の調査結果についてお知らせいたします。

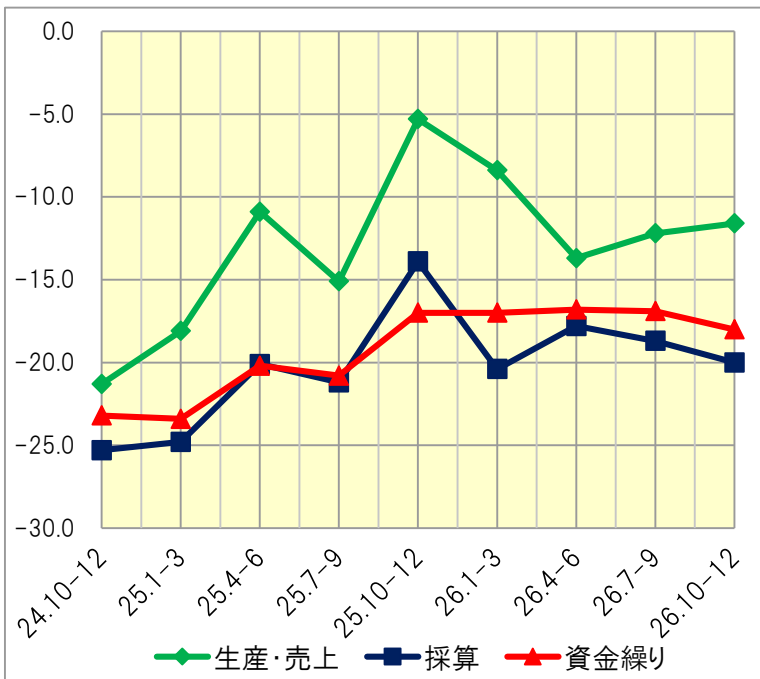
景気動向指数DIとは

景気動向指数DIとは、「好転した企業の割合」から「悪化した企業の割合」を引いて算出するもので、「好転」傾向と「悪化」傾向のどちらが強いのか、いわば綱引きをして景気動向を判断する指数です。また、このデータは「季節調整値」を利用しています。この季節調整値は、季節商品等の影響などの季節的な要因を取り除いた景気動向を判断するための数値です。

概況

景況感に大きな変動は見られないが、来期は大幅な改善を見込む

【「生産・売上」「採算」「資金繰り」総合値グラフ】



◎総合

今期(平成26年10～12月期)調査による景気動向指数(総合値)は、「生産・売上」が前期比+0.6ポイントの▲11.6と前期の実績値とほぼ横ばいとなった。一方、「採算」は前期比-1.3ポイントの▲20.0、「資金繰り」は、-1.1ポイントの▲18.0となり、いずれもやや悪化となったが、どの項目も実績値は平成26年4～6月期以来、大きな変動はなく推移している。

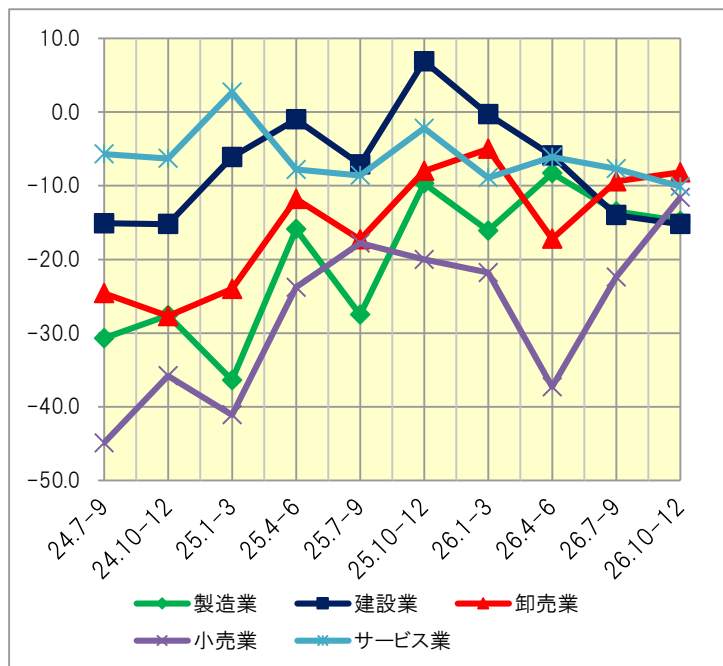
今後3か月の予測値(来期予測)は、「生産・売上」で0.8とプラスに転じる大幅な改善予測となったほか、「採算」・「資金繰り」でも予測値はマイナス値だが、大幅な改善予測となっている。

「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

	生産・売上	採算	資金繰り
前期末予測値	3.9	-4.7	-11.3
今期実績	-11.6	-20.0	-18.0
来期予測	0.8	-7.3	-13.6

●生産・売上

【業種別「生産・売上」グラフ】



今期の生産・売上 DI は、総合で▲11.6(前期比+0.6 ポイント)と、ほぼ横ばいとなった。

業種別では、小売業で▲11.6(前期比+10.8 ポイント)と 2 期連続での大幅改善となったほか、卸売業でも▲8.2(前期比+1.2 ポイント)とやや上向き傾向にある。

一方、製造業で▲14.8(前期比-1.3 ポイント)、建設業で▲15.2(前期比-1.2 ポイント)、サービス業で▲10.1(前期比-3.4 ポイント)と悪化。なかでも建設業は、平成 26 年 1~3 月期以来 4 期連続の悪化となった。

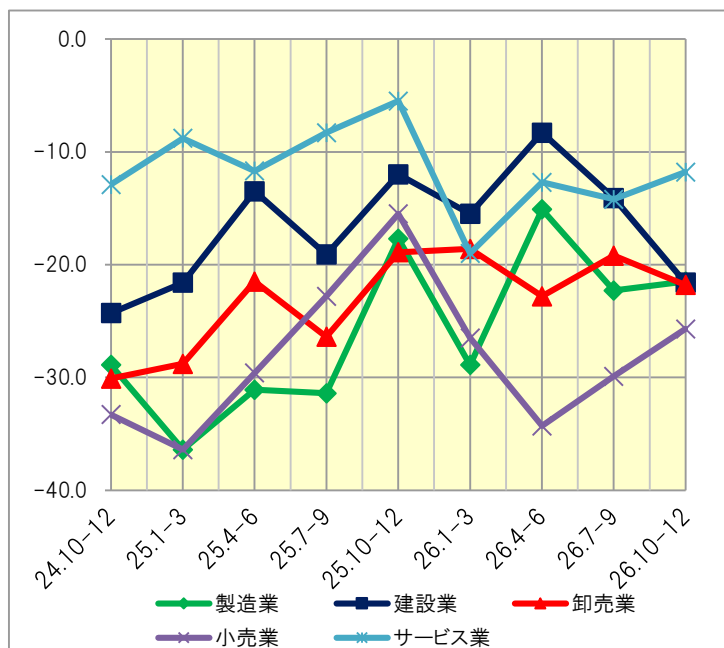
来期は、全業種で景況感は一上向き見込みであり、特にサービス業を除く 4 業種ではプラス値に転じる大幅な改善見込みとなっている。

業種別「生産・売上」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測値	-3.4	7.1	8.8	-7.8	5.6	3.9
今期実績	-14.8	-15.2	-8.2	-11.6	-10.1	-11.6
来期予測	1.4	0.2	4.6	2.1	-5.4	0.8

●採算

【業種別「採算」グラフ】



今期の採算 DI は、総合で▲20.0 となり前期比 1.3 ポイント悪化した。

業種別では、小売業で▲25.7(前期比+4.2 ポイント)、サービス業で▲11.8(前期比+2.4 ポイント)と改善した。

そのほか、製造業では▲21.5(前期比+0.8 ポイント)とほぼ横ばいとなったが、建設業で▲21.6(前期比-7.5 ポイント)、卸売業で▲21.8(前期比-2.6 ポイント)といずれの業種も悪化した。特に建設業では、2 期連続での大幅な悪化となった。

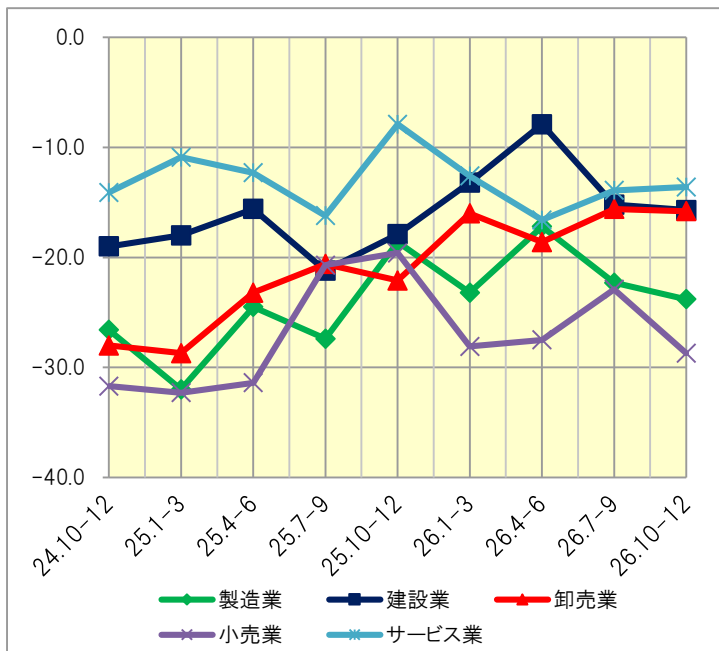
来期は、全業種で依然マイナス値の予測だが、いずれも大幅な改善を見込んでいる。

業種別「採算」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測値	-8.8	-1.9	-1.2	-15.4	-3.1	-4.7
今期実績	-21.5	-21.6	-21.8	-25.7	-11.8	-20.0
来期予測	-8.6	-10.3	-3.8	-11.8	-6.9	-7.3

●資金繰り

【業種別「資金繰り」グラフ】



今期の資金繰りDIは、総合で▲18.0となり、前期比 1.1 ポイント悪化した。

業種別では、建設業で▲15.7(前期比-0.5 ポイント)、卸売業で▲15.8(前期比-0.2 ポイント)、サービス業で▲13.6(前期比+0.3 ポイント)とほぼ横ばいとなったほかは、製造業で▲23.8(前期比-1.5 ポイント)、小売業で▲28.7(前期比-5.8 ポイント)といずれも悪化した。

来期は、サービス業を除く 4 業種では改善の見込み。特に今期悪化した製造業、小売業では大幅な改善見込みとなっている。一方、サービス業では悪化の見通しとなっている。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測値	-13.7	-10.2	-8.0	-17.1	-12.6	-11.3
今期実績	-23.8	-15.7	-15.8	-28.7	-13.6	-18.0
来期予測	-14.1	-14.2	-11.2	-16.1	-15.0	-13.6